



2007年3月期 第3四半期決算

2007年2月1日

株式会社 **デンソー**

DENSO

2007年3月期 第3四半期決算のポイント

1. 好調な完成車輸出と堅調な海外車両生産により、前年比14.7%の増収

2. 操業度差益があるものの、素材費高騰などにより、営業利益は前年比3.3%の増益

3. 通期予想は中間時の予想値を据え置き

2007年3月期 第3四半期 連結決算

2/17

【単位：億円】

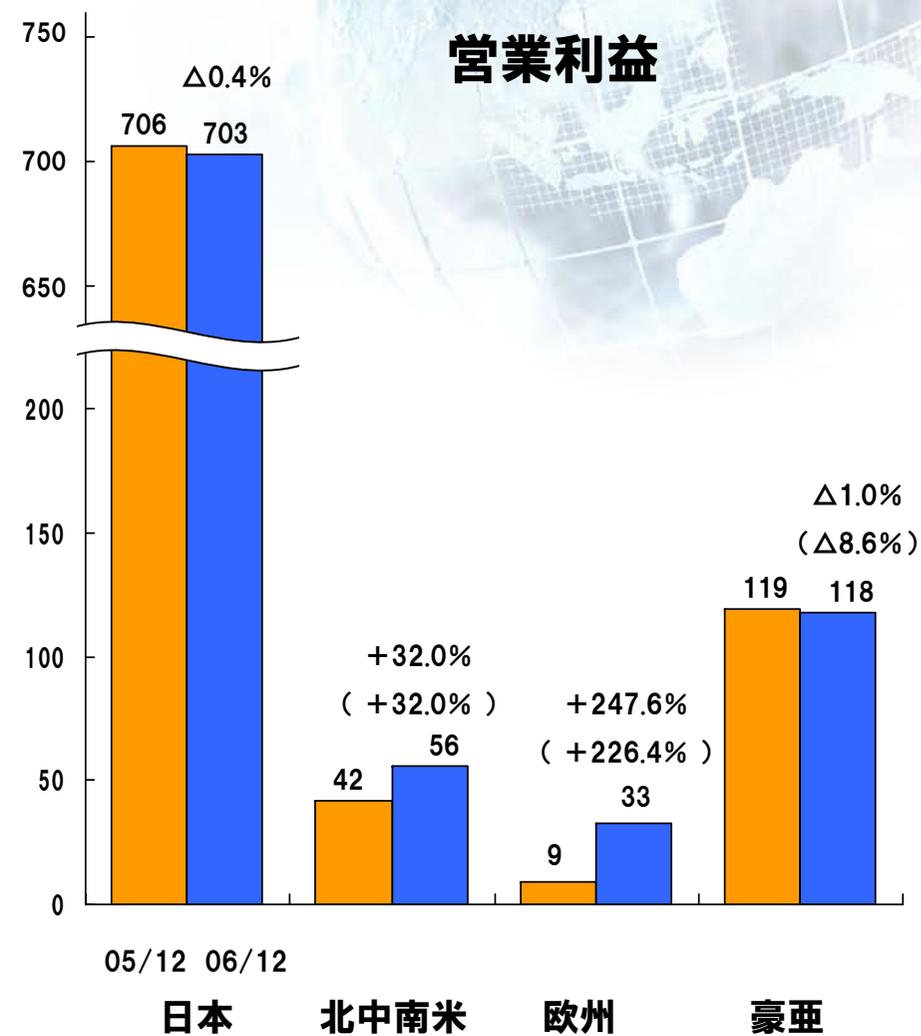
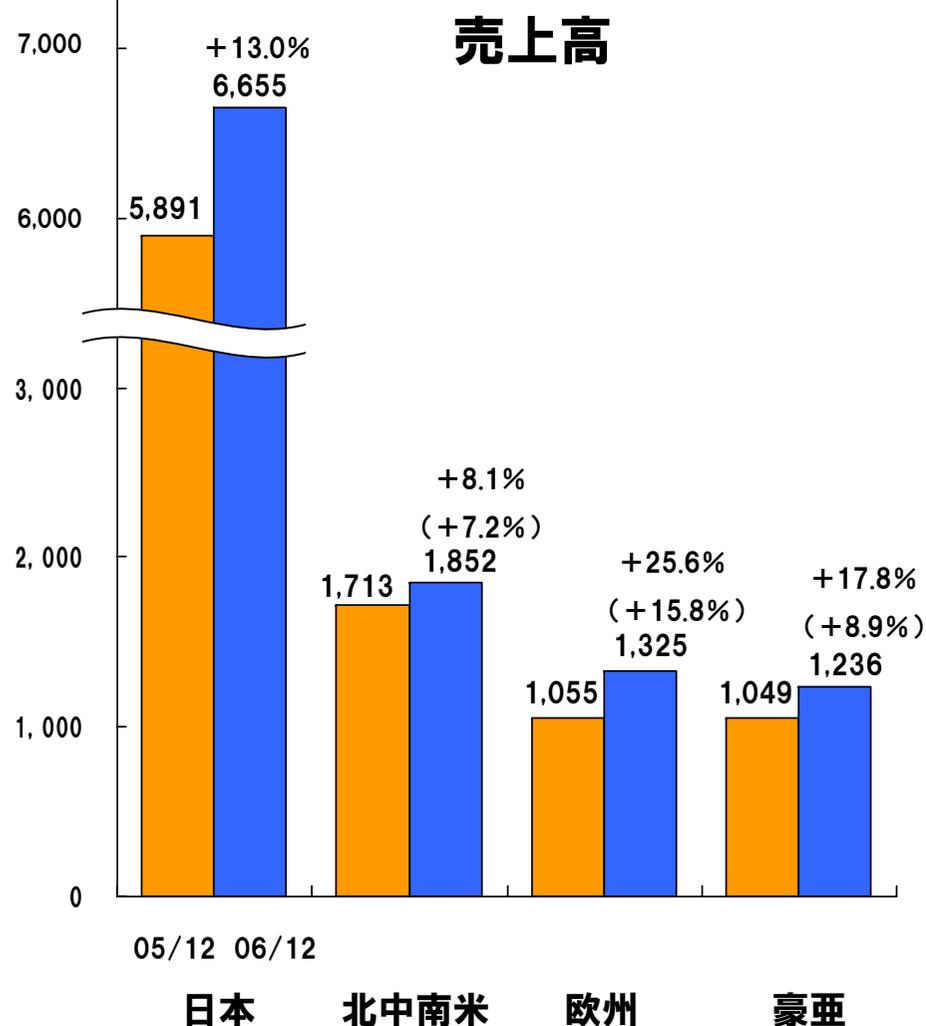
	06/10-12	05/10-12	増減額	増減率
売上高	9,279	8,090	+1,189	+14.7%
営業利益	(9.6%) 891	(10.7%) 862	+29	+3.3%
経常利益	(10.5%) 970	(11.6%) 935	+35	+3.7%
税前利益	976	935	+41	+4.4%
当期純利益	(6.7%) 617	(7.0%) 567	+51	+9.0%
為替レート	117円/ドル 150円/ユーロ	116円/ドル 138円/ユーロ	1円 円安 12円 円安	
国内車両生産 (うちトヨタ)	298万台 (109万台)	274万台 (96万台)	+24万台 (+13万台)	+8.8% (+13.5%)
海外日系車生産 (うちトヨタ)	292万台 (104万台)	272万台 (99万台)	+20万台 (+5万台)	+7.4% (+5.1%)

2007年3月期 第3四半期 所在地別セグメント情報(前年比)

【単位:億円】

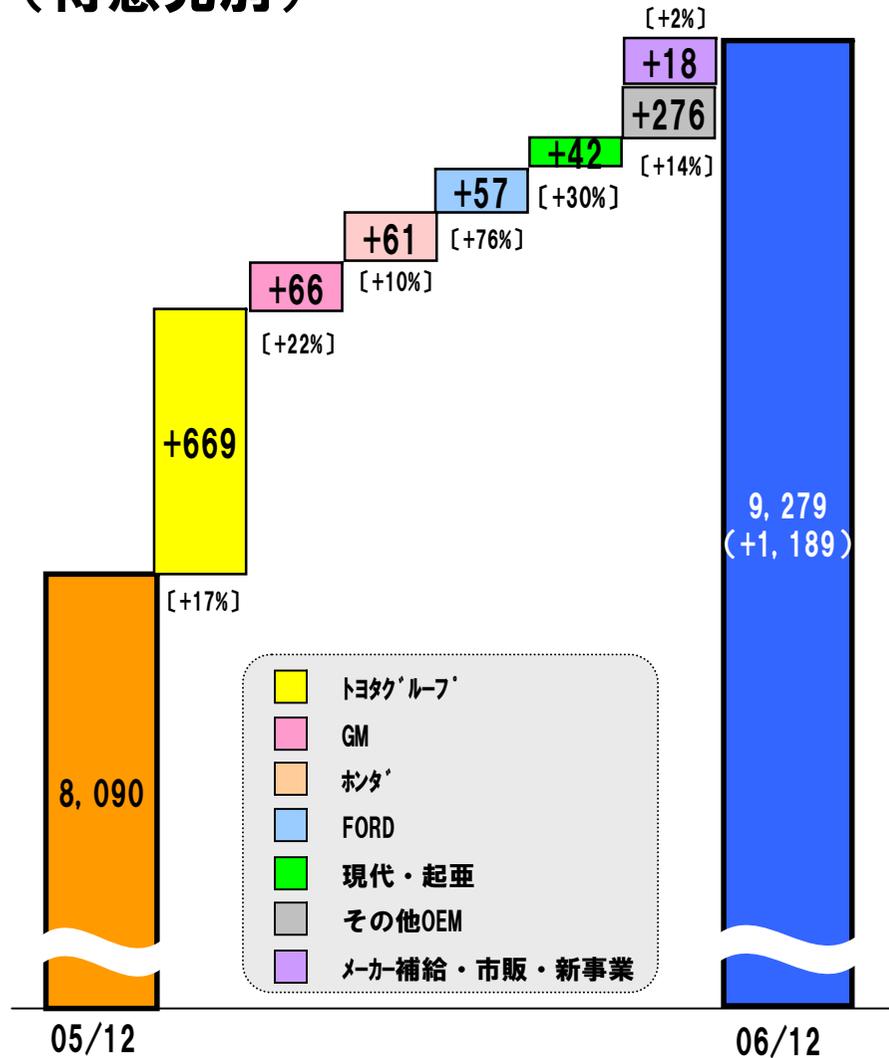
※増減は円貨ベースで表示

() は為替の影響を除いた現地通貨ベース

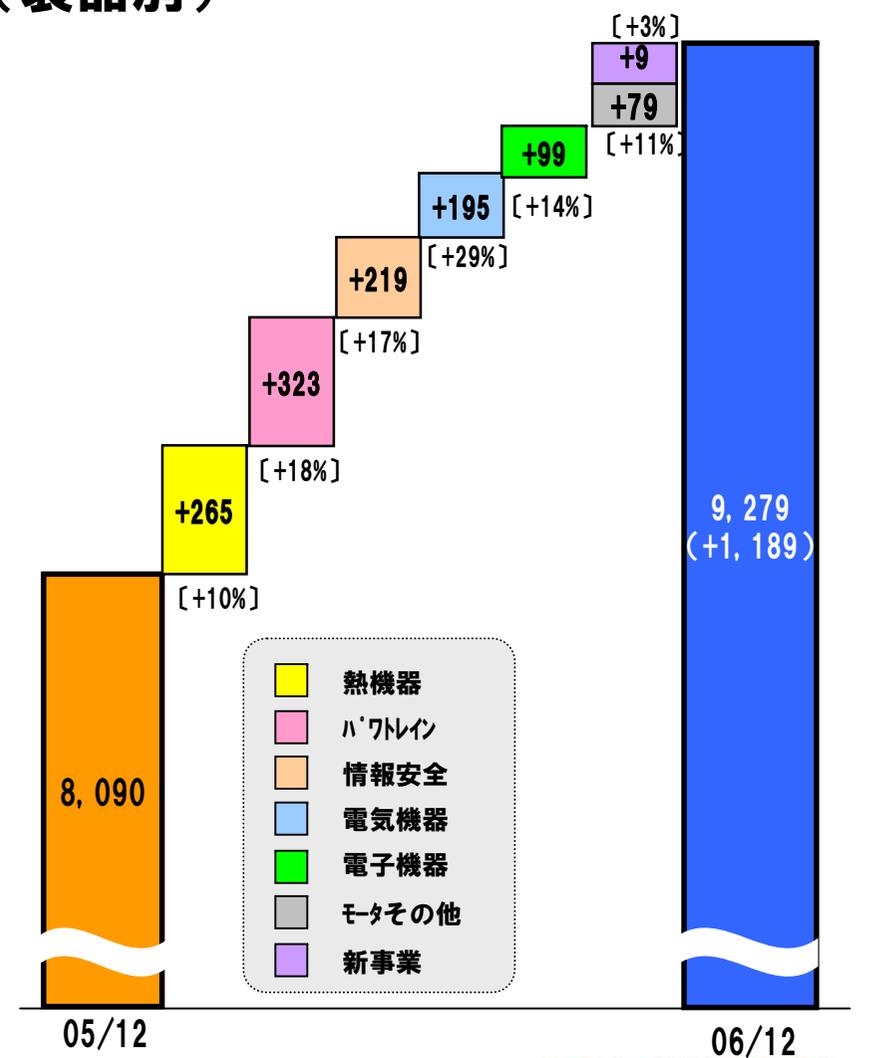


2007年3月期 第3四半期 連結売上高増減要因 (得意先別/製品別)

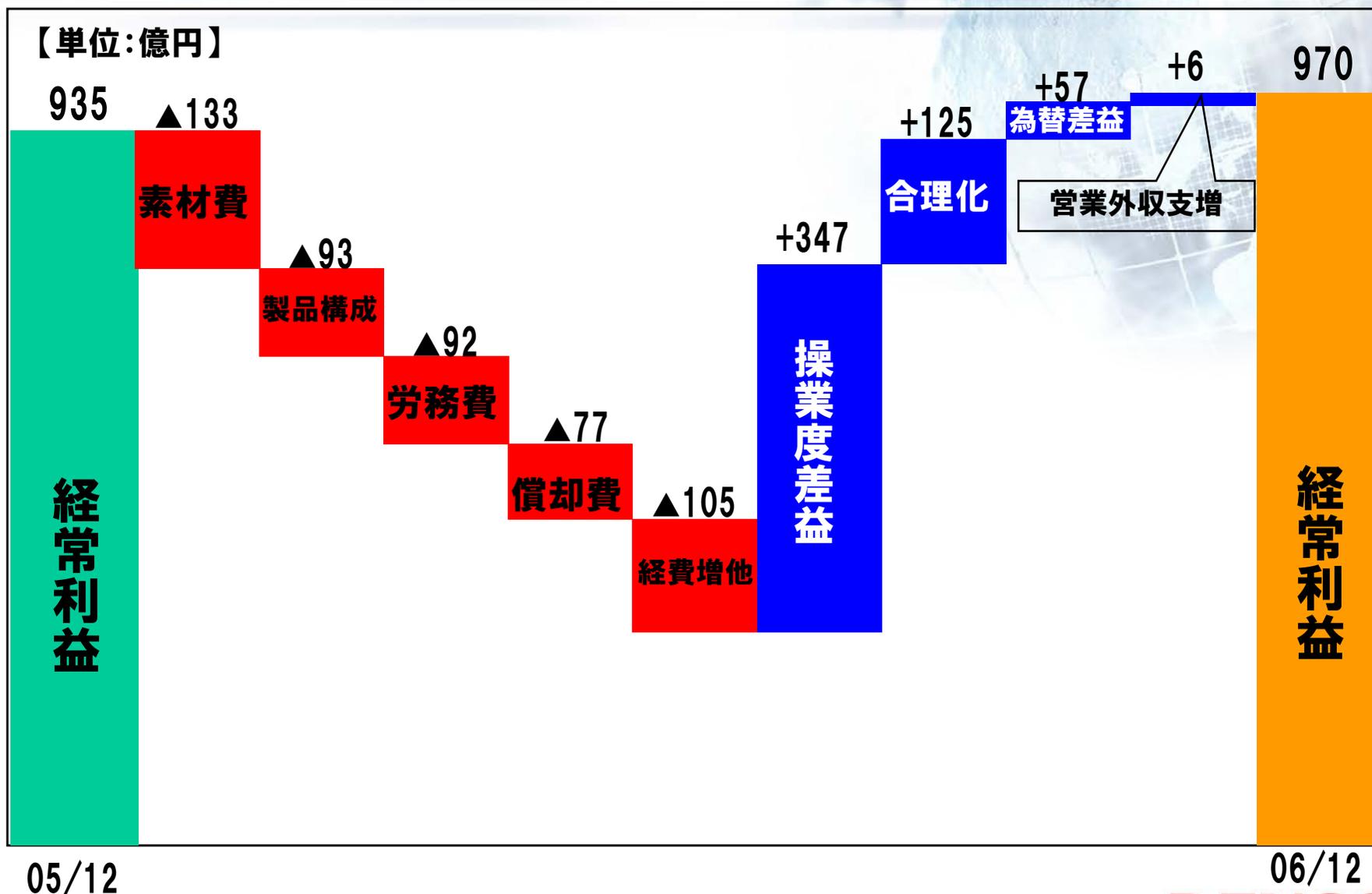
(得意先別)



(製品別)



2007年3月期 第3四半期 經常利益増減要因(前年比)



2007年3月期 第1～3四半期累計額

6/17

【単位：億円】

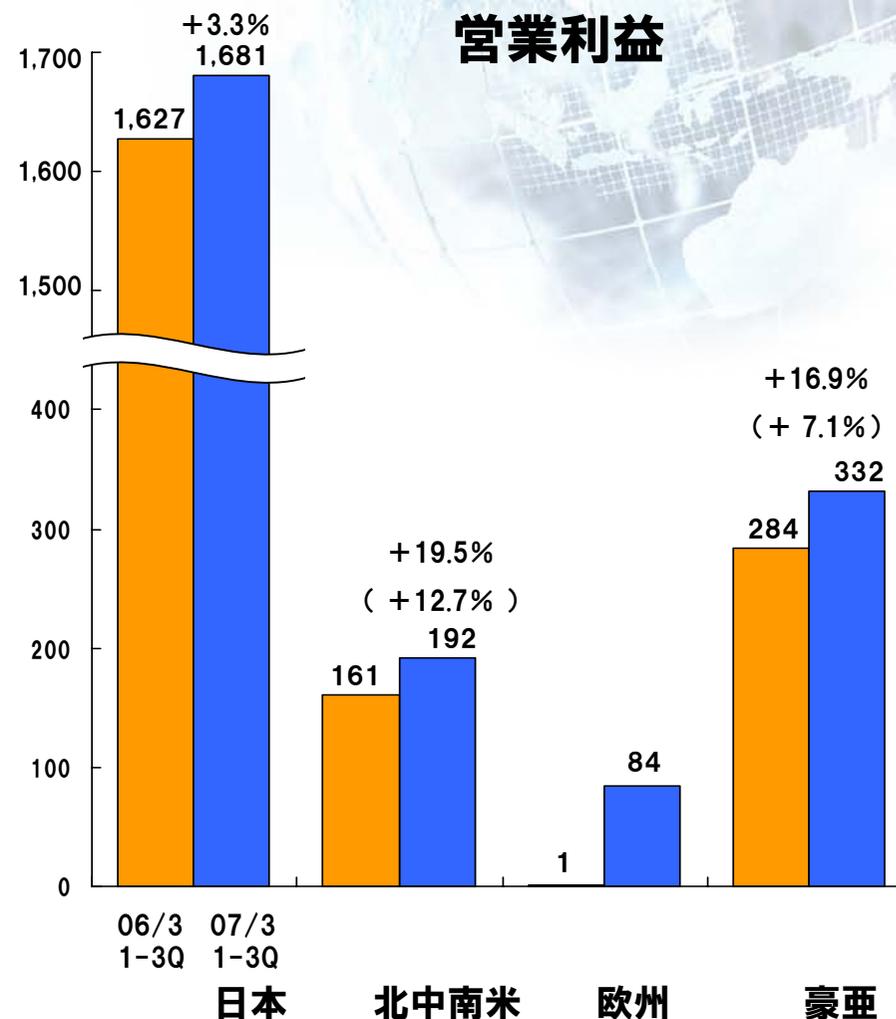
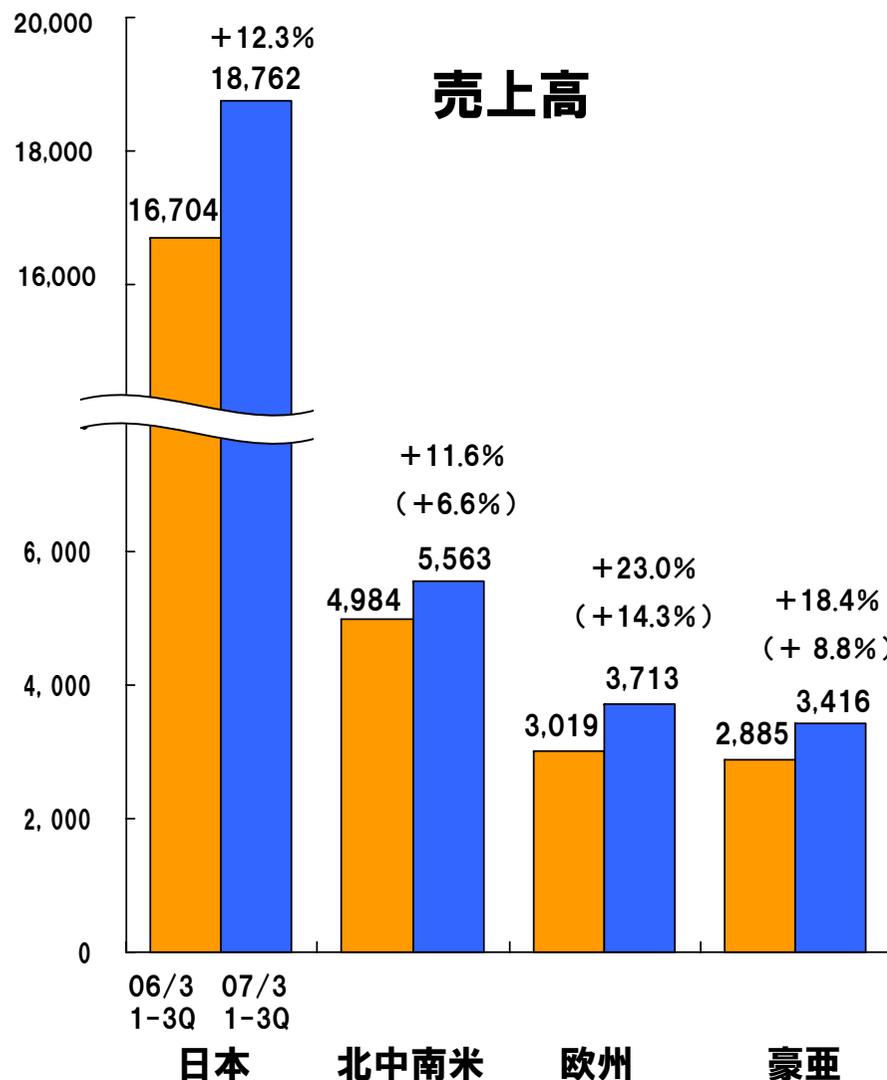
	06/4-12	05/4-12	増減額	増減率	中間時予想 進捗率
売上高	26,296	23,156	+3,140	+13.6%	+75.1%
営業利益	(8.6%) 2,274	(8.9%) 2,060	+214	+10.4%	+79.0%
経常利益	(9.3%) 2,456	(9.6%) 2,231	+225	+10.1%	+81.0%
税前利益	2,450	2,128	+322	+15.1%	+81.2%
当期純利益	(5.9%) 1,558	(5.3%) 1,239	+320	+25.8%	+80.7%
為替レート	116円/ドル 148円/ユーロ	112円/ドル 137円/ユーロ	4円 円安 11円 円安		
国内車両生産 (うちトヨタ)	851万台 (309万台)	793万台 (276万台)	+58万台 (+33万台)	+7.3% (+12.0%)	
海外日系車生産 (うちトヨタ)	841万台 (310万台)	811万台 (287万台)	+30万台 (+23万台)	+3.7% (+8.0%)	

2007年3月期 第1～3四半期累計 所在地別セグメント(前年比)

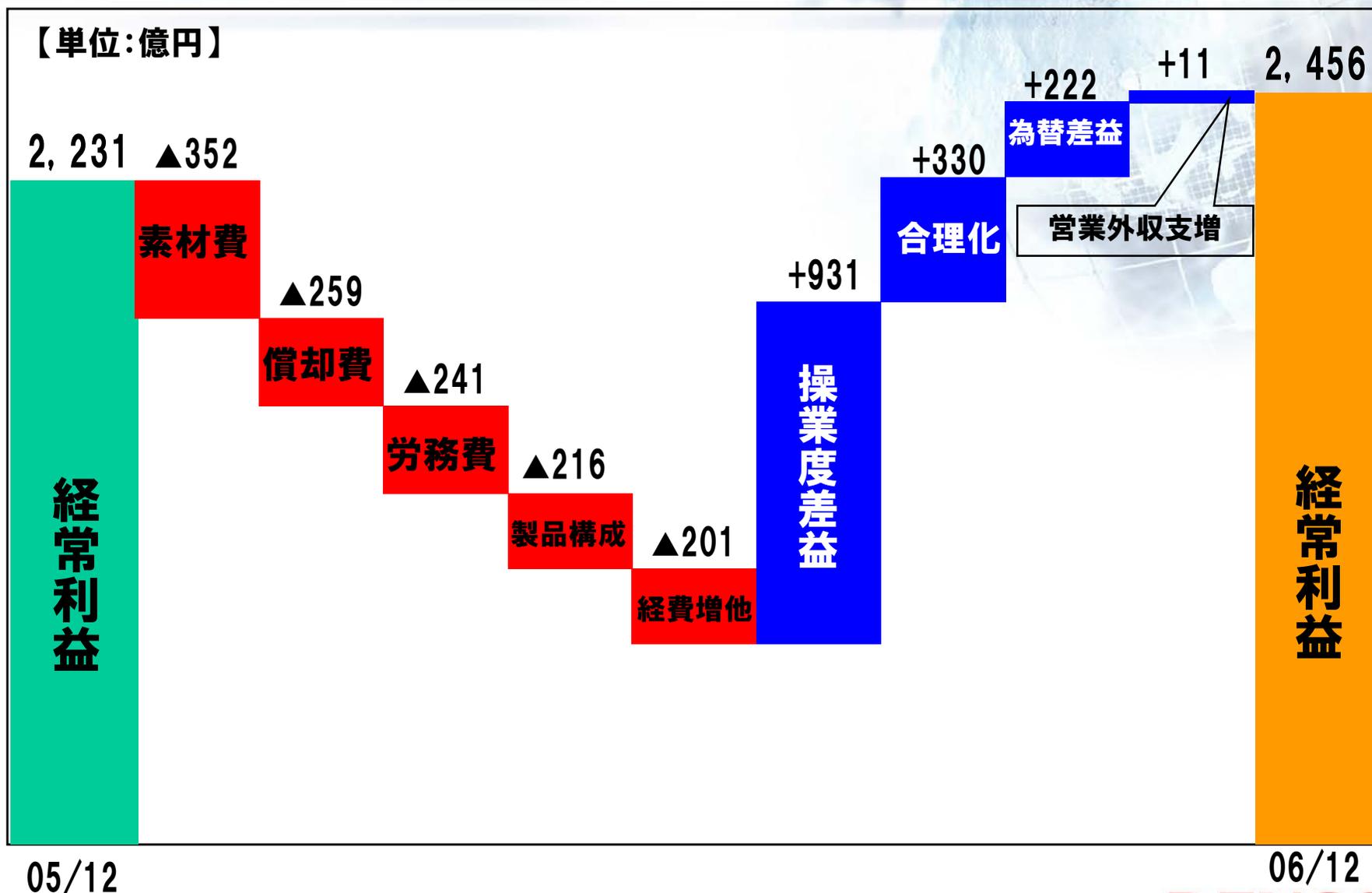
【単位:億円】

※増減は円貨ベースで表示

() は為替の影響を除いた現地通貨ベース



2007年3月期 第1～3四半期累計 經常利益増減要因(前年比)



05/12

06/12

2007年3月期 通期最新予想（前年比）

9/17

中間時の予想値を据え置き

売上高

国内車両生産は増加するものの、ASEAN車両生産不振により海外日系車生産は減少の見込み

経常利益

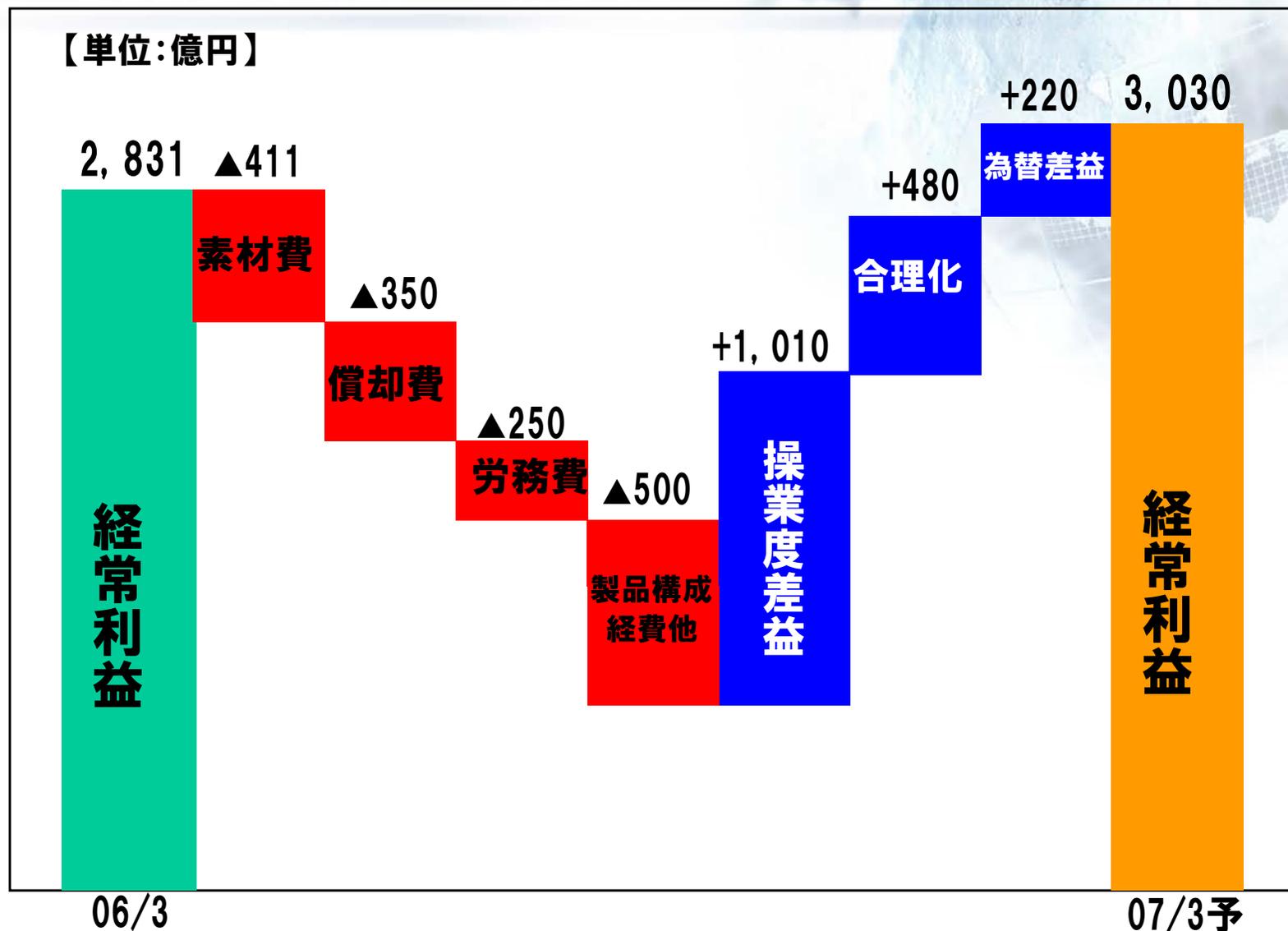
不透明な素材・為替動向

【単位：億円】

	07/3予想	06/3	増減額	増減率
売上高	35,000	31,883	+3,117	+9.8%
営業利益	(8.2%) 2,880	(8.4%) 2,666	+214	+8.0%
経常利益	(8.7%) 3,030	(8.9%) 2,831	+199	+7.0%
税前利益	3,018	2,719	+300	+11.0%
当期利益	(5.5%) 1,930	(5.3%) 1,696	+234	+13.8%

經常利益增減要因(06/3→07/3)

10/17



設備投資・償却費・研究開発費

【単位：億円】

		07/3		06/3		1-3Q	1-3Q
		1-3Q	予想	1-3Q	実績	前年比	進捗率
設備投資	日本	1,494	2,320	1,396	2,020	+7.0 %	64.4 %
	北中南米	292	450	214	316	+36.4 %	64.9 %
	欧州	175	255	183	236	▲4.4 %	68.6 %
	豪亜	260	415	211	315	+23.2 %	62.7 %
	合計	2,221	3,440	2,003	2,887	+10.9 %	64.6 %
償却費	日本	1,116	1,530	931	1,286	+19.9 %	72.9 %
	北中南米	176	250	162	222	+8.6 %	70.4 %
	欧州	160	215	134	183	+19.4 %	74.4 %
	豪亜	149	205	115	161	+29.6 %	72.7 %
	合計	1,601	2,200	1,342	1,851	+19.3 %	72.8 %
研究開発費 (売上高比)		2,030 (7.7%)	2,810 (8.0%)	1,757 (7.6%)	2,563 (8.0%)	+15.5 %	72.2 %

単独決算概要（参考）

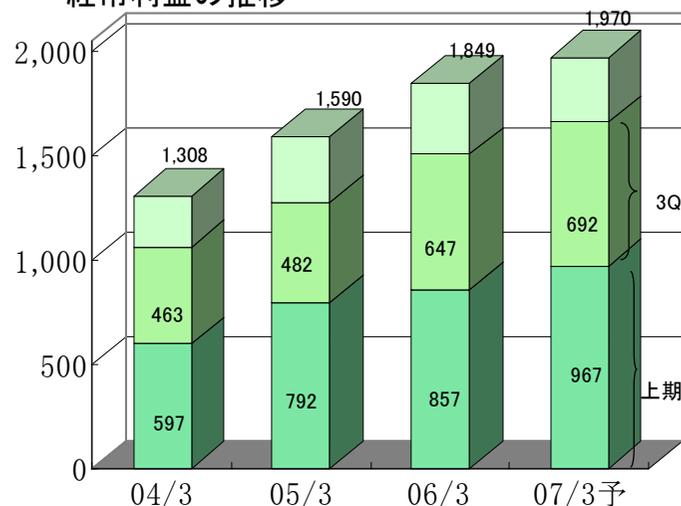
損益計算書

（ ）内は売上高比

（単位：億円，％）

科目	07/3 第3四半期実績 (06/10 - 12)		06/3 第3四半期実績 (05/10 - 12)		前年同期比		07/3予想		前年同期比	
					増減額	増減率			増減額	増減率
売上高	(100.0)	6,027	(100.0)	5,315	712	13.4	(100.0)	22,540	1,970	9.6
売上原価	(84.8)	5,110	(83.3)	4,428	683					
販売費及び一般管理費	(5.5)	333	(6.0)	318	16					
営業利益	(9.7)	583	(10.7)	570	13	2.3	(7.2)	1,630	86	5.5
営業外収支		109		77	32			340	35	
経常利益	(11.5)	692	(12.2)	647	45	6.9	(8.7)	1,970	121	6.5
特別損益		△ 14		0	△ 14			△ 31	△ 28	
税引前当期純利益	(11.2)	678	(12.2)	647	31	4.8	(8.6)	1,939	93	5.1
当期純利益	(7.3)	438	(7.9)	422	15	3.6	(6.0)	1,360	53	4.1
国内車両生産		298万台		274万台				1,143万台		
為替レート(US\$)		117円		116円				115円		
為替レート(ユーロ)		150円		138円				145円		

経常利益の推移



経常利益増減要因(05/12→06/12)

（単位：億円）

プラス要因		マイナス要因	
操業度差益	220	素材費増	△ 68
合理化努力	70	労務費増	△ 60
為替差益	42	製品構成変化	△ 59
営業外収支増	32	償却費増	△ 46
		経費増他	△ 86
計	364	計	△ 319
経常利益増			45億円

前提となる為替レート／車両生産台数

	上期			3 Q			4 Q			下期				年間			
	前年	実績	前年比	前年	実績	前年比	前年	最新予想	前年比	前年	中間予想	最新予想	前年比	前年	中間予想	最新予想	前年比
為替 (US \$)	109	114	5円 円安	116	117	1円 円安	117	115	2円 円高	117	115	115	2円 円高	113	115	115	2円 円安
為替 (ユーロ)	134	145	11円 円安	138	150	12円 円安	141	145	4円 円安	140	145	145	5円 円安	137	145	145	8円 円安
国内生産	519	553	+7%	274	298	+9%	296	313	+6%	570	590	611	+7%	1089	1143	1164	+7%
うちトヨタ	180	200	+11%	96	109	+13%	110	114	+4%	206	220	223	+8%	386	420	423	+9%
北米日系車生産	222	217	▲2%	108	109	+0%	116	120	+3%	224	232	229	+2%	446	449	446	±0%
うちトヨタ	84	81	▲4%	40	40	+1%	40	43	+8%	80	83	83	+4%	164	164	164	±0%
海外日系車生産	539	549	+2%	272	292	+8%	286	299	+5%	558	609	591	+6%	1097	1158	1140	+4%
うちトヨタ	188	206	+10%	99	104	+5%	101	107	+6%	200	216	211	+6%	388	422	417	+7%

1. ハンガリー工場 コモンレールシステムの能増

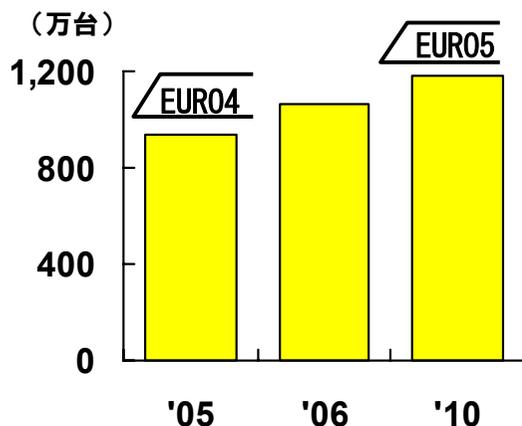
2. ボツシュとのDPF合併プロジェクト

3. 中国での供給体制の確立

1. ハンガリー工場 コモンレールシステムの能増

1. ハンガリー工場の能増

欧州ディーゼル車生産動向（当社予測）



更なる市場拡大

欧州排ガス規制の強化

ハンガリー生産拠点を拡張

コモンレールシステムの生産を増強

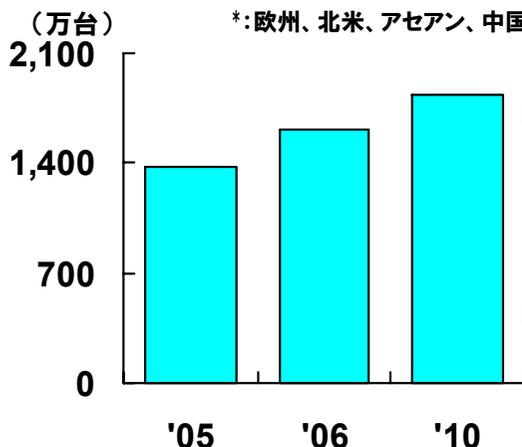
- ・07年4月着工、08年1月稼動
- ・投資額：約3,830万ユーロ(約57億円)
- ・生産規模：年産65万台→100万台(09/3期見込)



2. グローバル供給体制の確立

世界*ディーゼル車生産動向（当社予測）

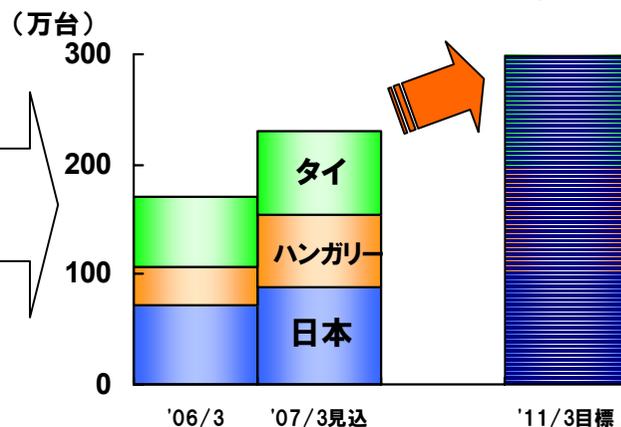
*: 欧州、北米、アセアン、中国、日本



低燃費を理由に全世界でもディーゼル車の市場拡大

NO_x, PM低減に対し、当社の強みであるシステム技術を活用

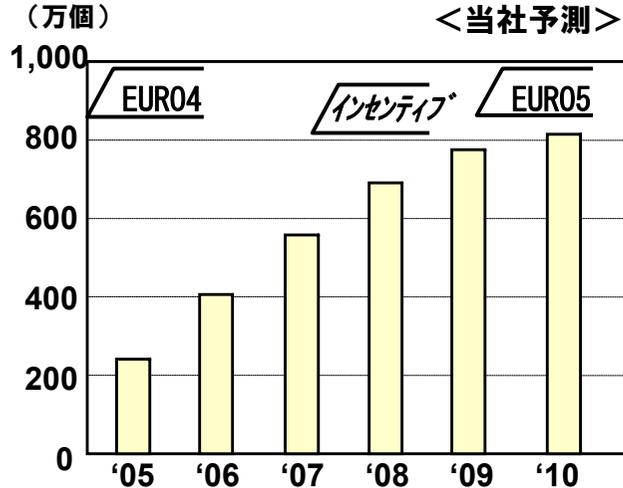
当社コモンレールシステム生産台数



ハンガリー、タイ、日本の三極体制により、300万台('11/3期)をめざす。

2. ボッシュとのDPF合併プロジェクト

1. DPF市場動向(欧州乗用車向け)



欧州排ガス規制の強化

PM排出
0.025g/km (EURO4)
↓ ▲80%
0.005g/km (EURO5)

排出処理コスト増大

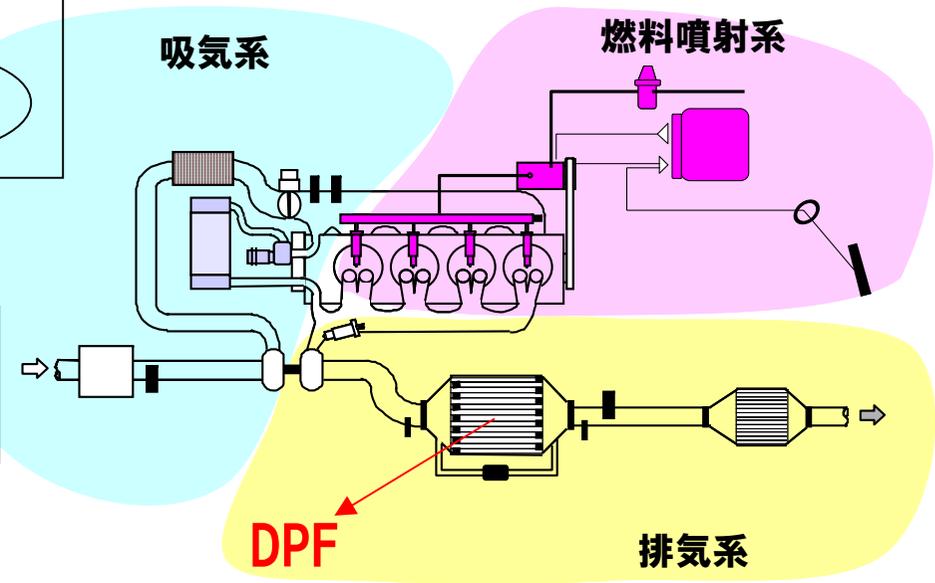
コスト競争力のあるコーゼライトDPFの事業展開

	コーゼライト	SiC
耐熱性	△	○
重量	○	△
コスト	○	△
製造の容易さ	○	△

2. ボッシュとのDPF合併会社設立の狙い

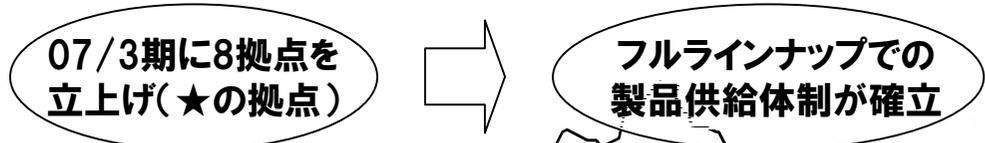
高いシステム技術力を持つボッシュとデンソーが連携することで、コーゼライトDPFの技術・コスト両面での市場優位性を確立する。

- ・07年前半 東欧に設立
- ・09年稼働予定



3. 中国での供給体制の確立

顧客の事業展開に対応し、華北・華南を中心に供給体制を構築



- 熱機器**
- ・カーエアコン(天津2社、烟台、広州)
 - ・熱交換器・ラジエータ(天津)★
 - ・コンプレッサ(昆山)★
 - ・カーエアコン用ホース・配管(天津)★

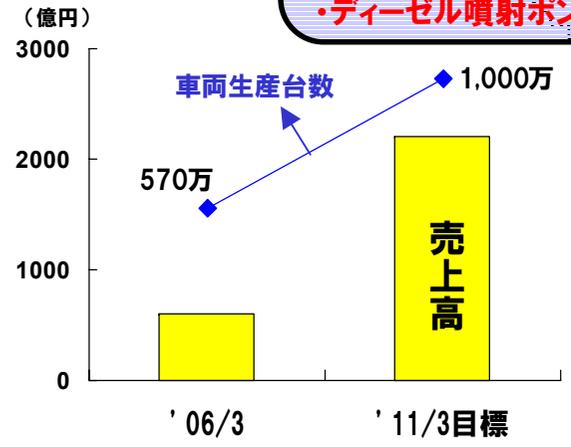
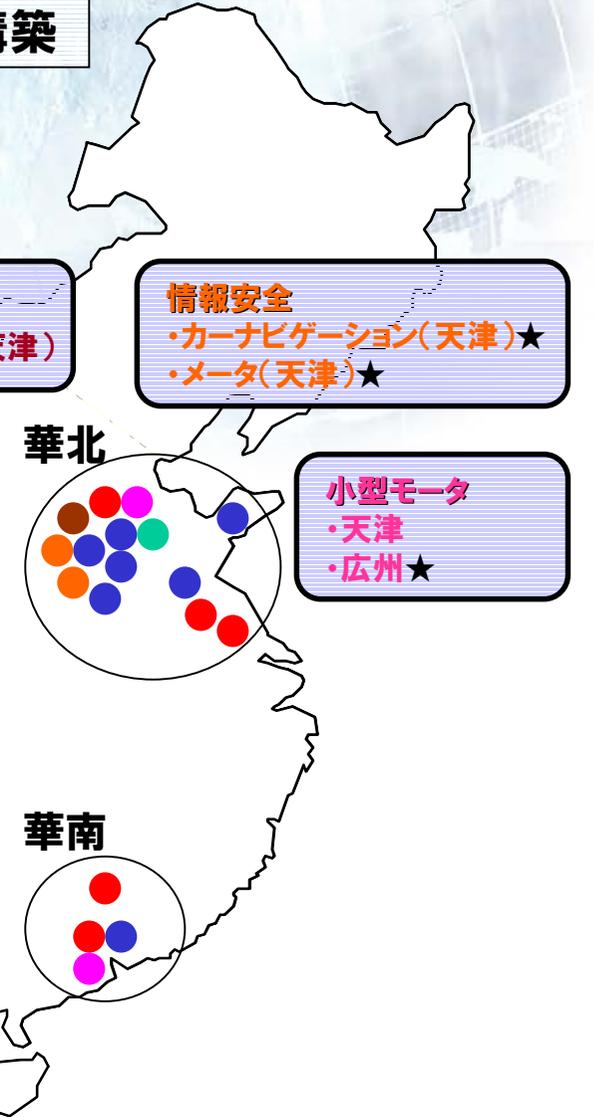
- 電気機器**
- ・スタータ、オルタネータ(天津)

- 情報安全**
- ・カーナビゲーション(天津)★
 - ・メータ(天津)★

- パワトレイン機器**
- ・二輪車用電装品(重慶)
 - ・点火コイル(無錫)★
 - ・ガソリン燃料系製品(広州)
 - ・オイルフィルタ(天津、佛山)★
 - ・ディーゼル噴射ポンプ(上海)

- 電子機器**
- ・電子制御部品(天津)

- 小型モータ**
- ・天津
 - ・広州★



売上高2,200億円('11/3期)をめざす。

無断複写・複製・転載を禁ず





クルマがずっと愛されるために

DENSO